

# ト ス リ 面 図

[illegible]

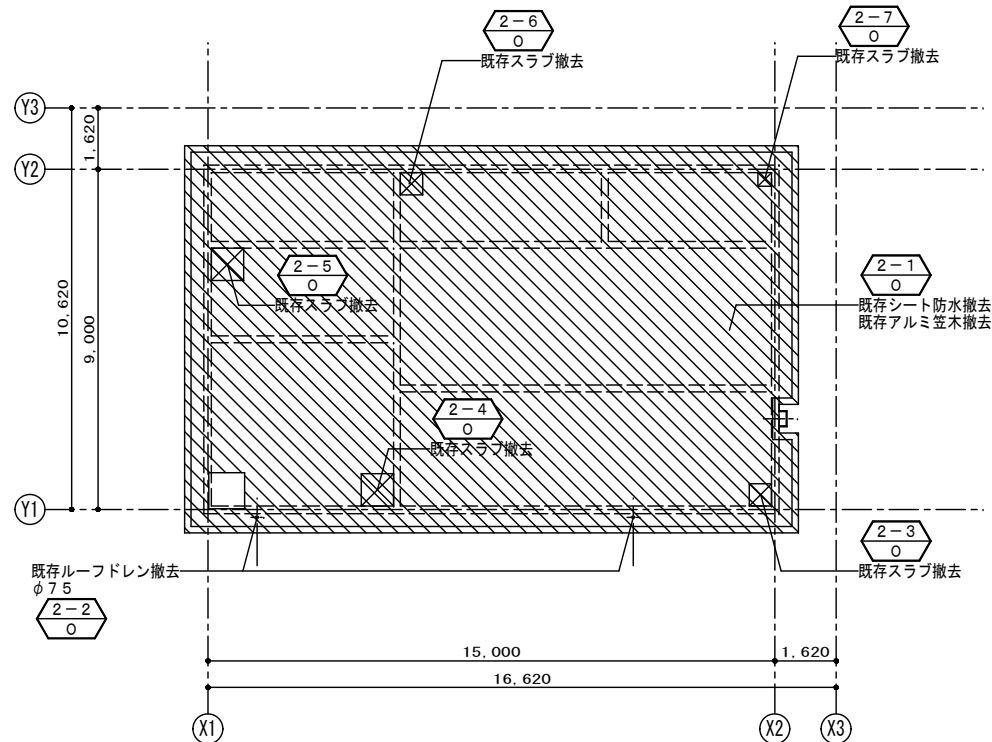
**案内図**

工 事 名		(そー５) 北部第1配水池浸水対策工事									
工 事 場 所		甲府市上曽根町1007-2									
図 面 名		図面リスト・案内図		縮 尺		— —		分 割		A-1	
甲府市上下水道局		契約番号			マイクNo.						

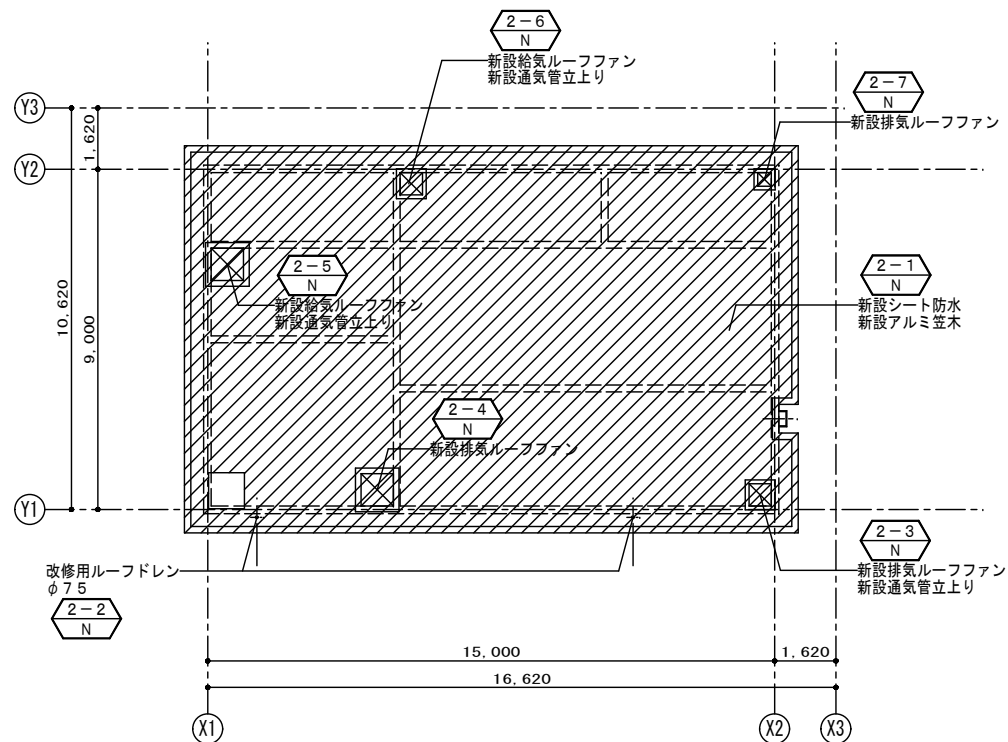




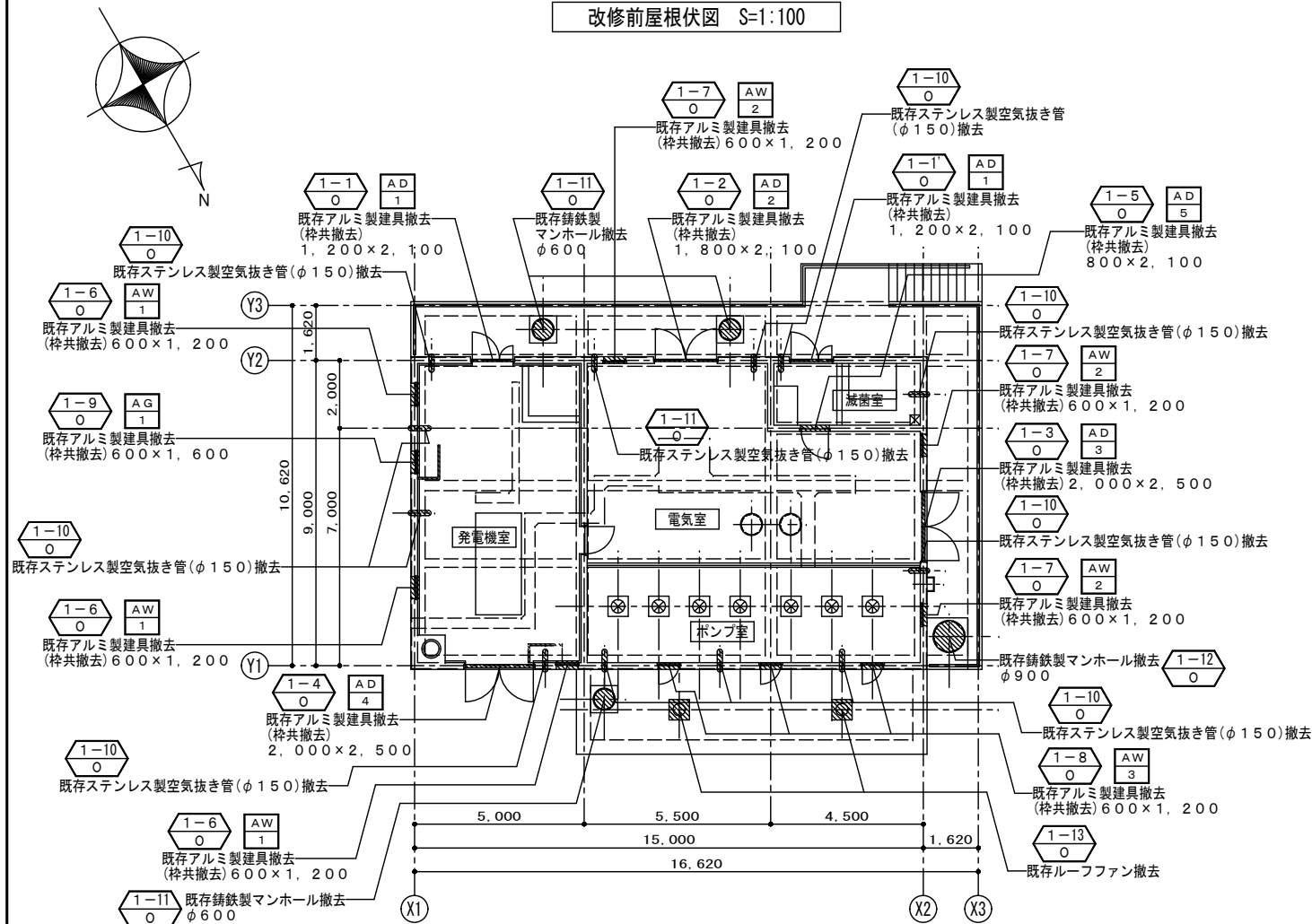




改修前屋根伏図 S=1:100

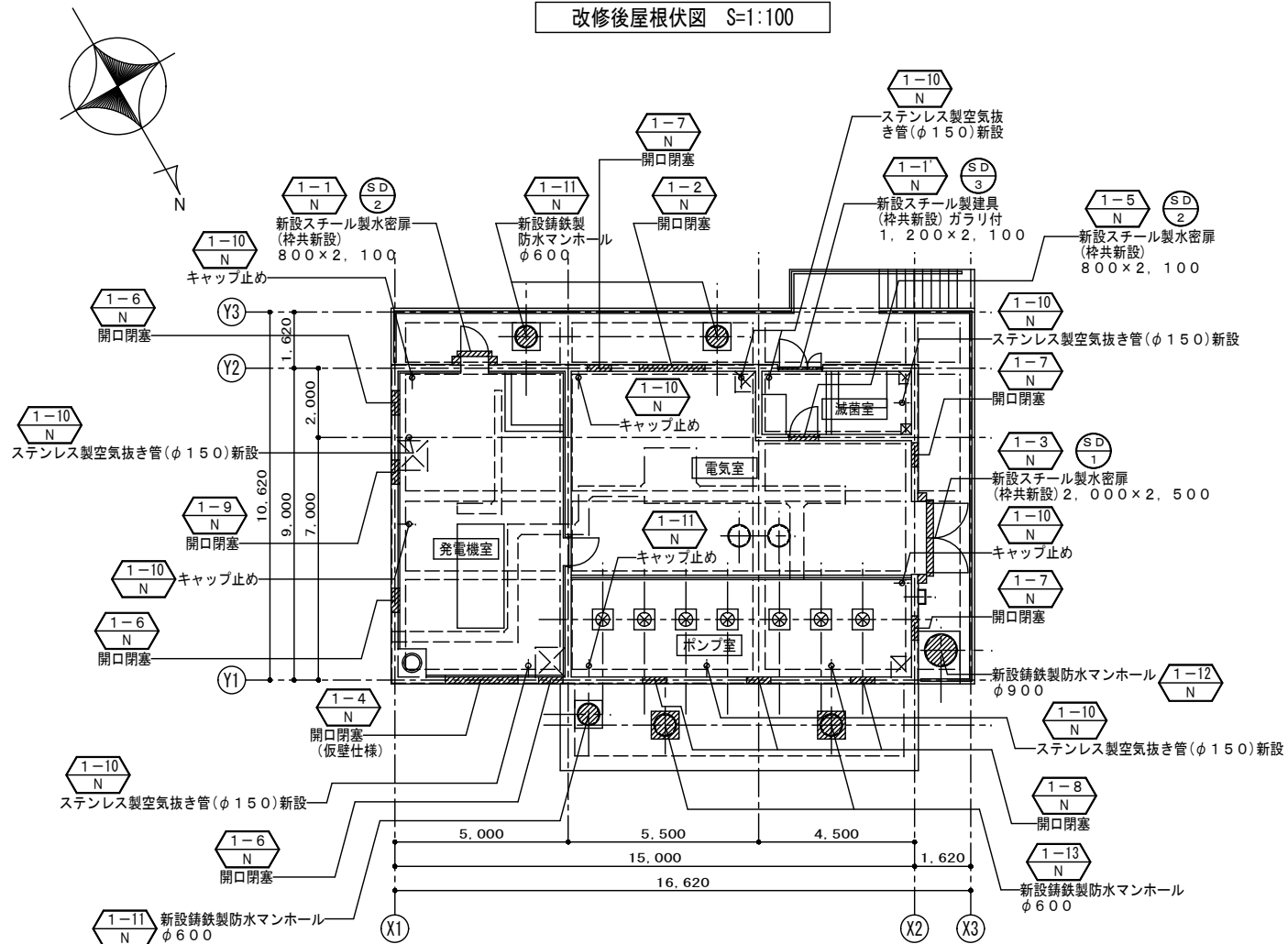


改修後屋根伏図 S=1:100



改修前1階平面図 S=1:100

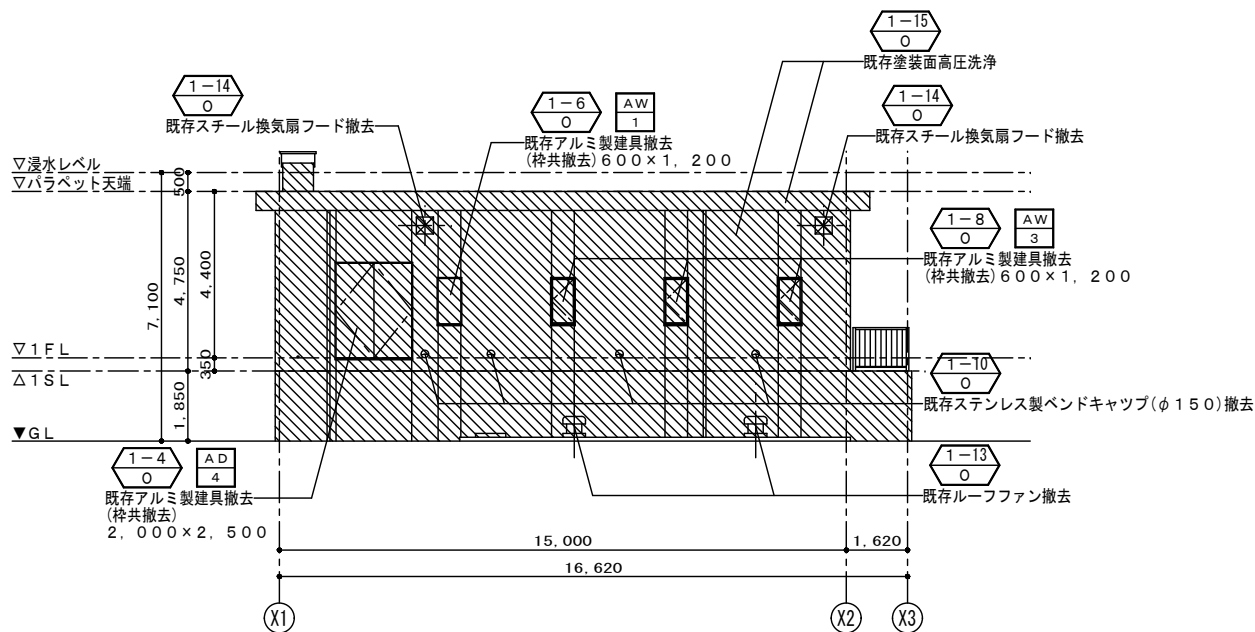
凡 例	
階数	○—○—部位番号
	○: 改修前
	撤去範囲を示す。
	撤去建具を示す。



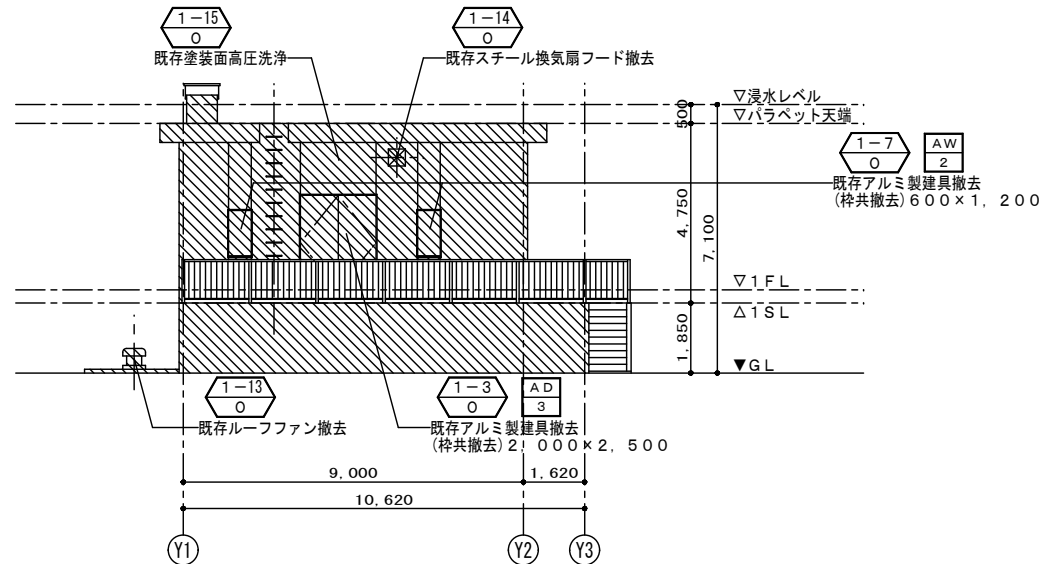
改修後1階平面図 S=1:100

凡 例	
階数	○—○—部位番号
	N: 改修後
	改修範囲を示す。
	新設建具を示す。

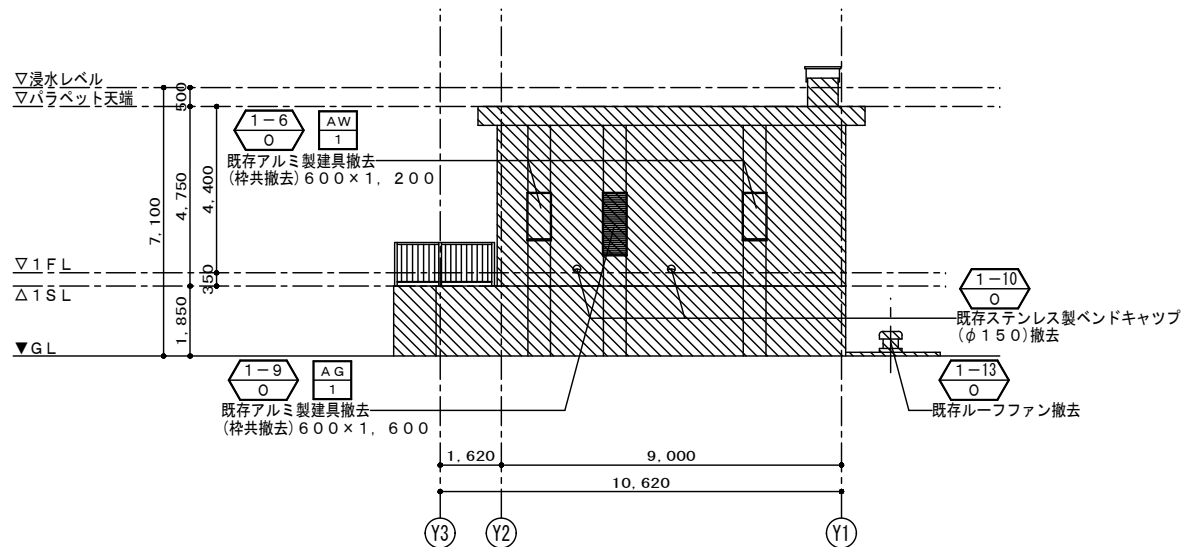
工 事 名	(そー5) 北部第1配水池浸水対策工事				
工 事 場 所	甲府市上菅根町1007-2				
図 面 名	改修前後平面図	縮 尺	1:100	分 割	A-5
甲府市上下水道局	契約番号		マイクロNo.		



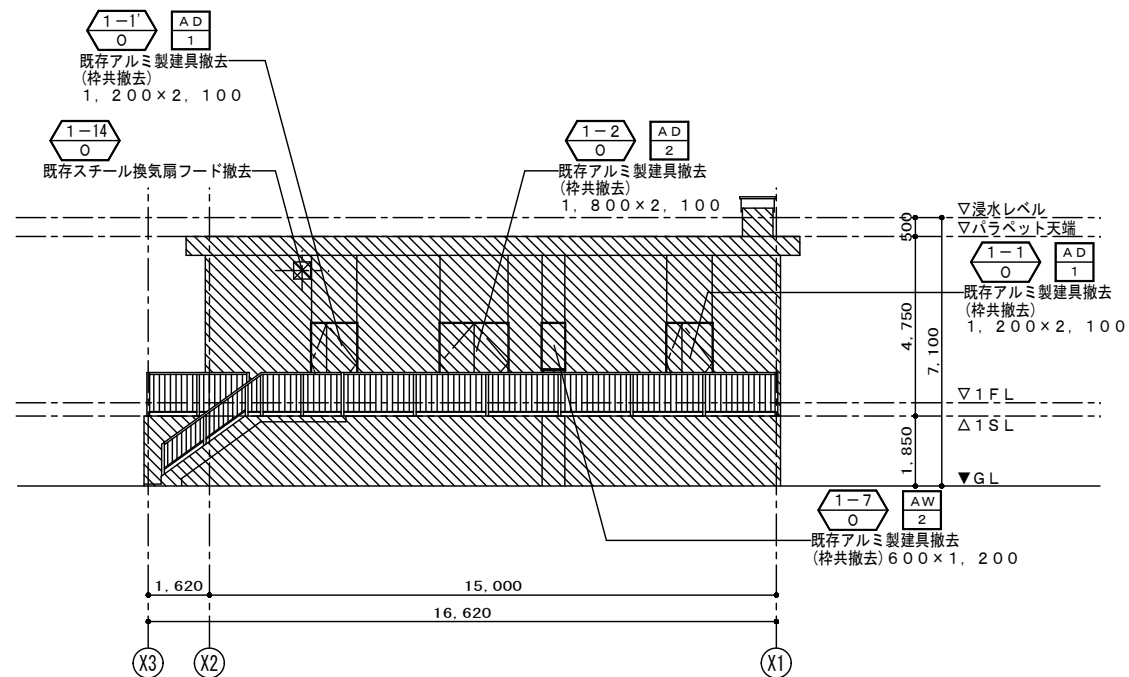
改修前北側立面図 S=1:100



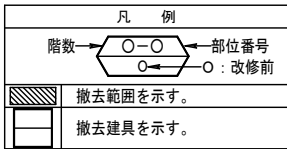
改修前西側立面図 S=1:100



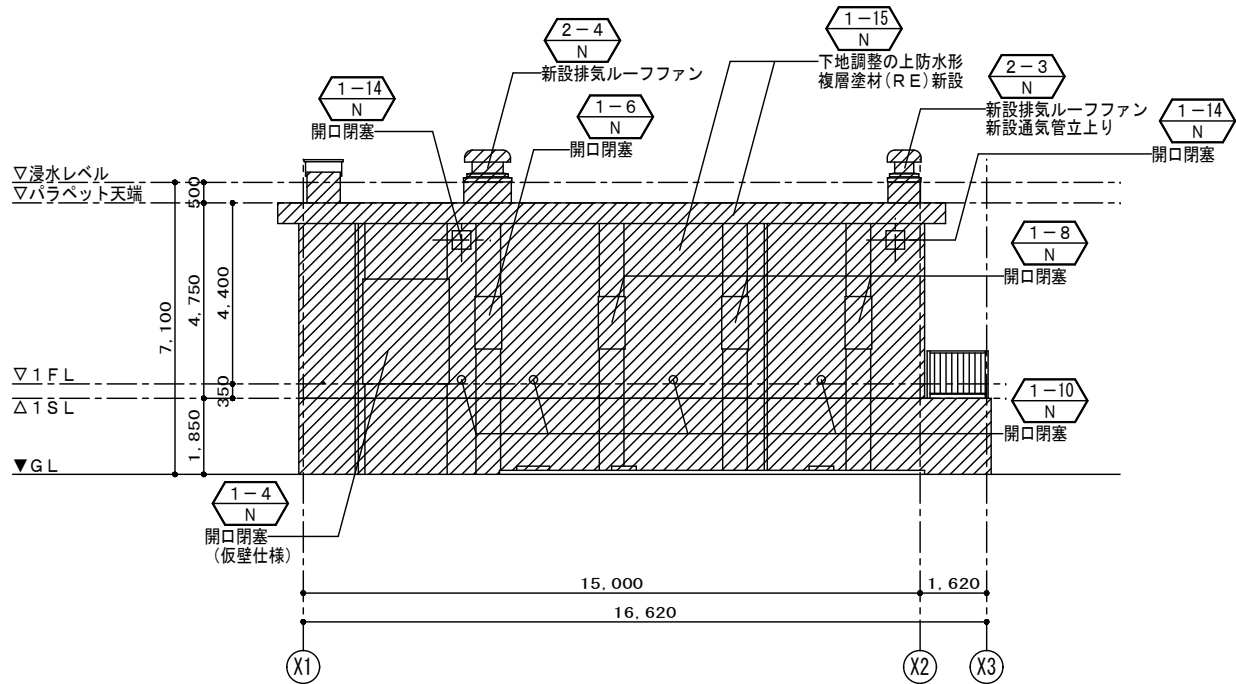
改修前東側立面図 S=1:100



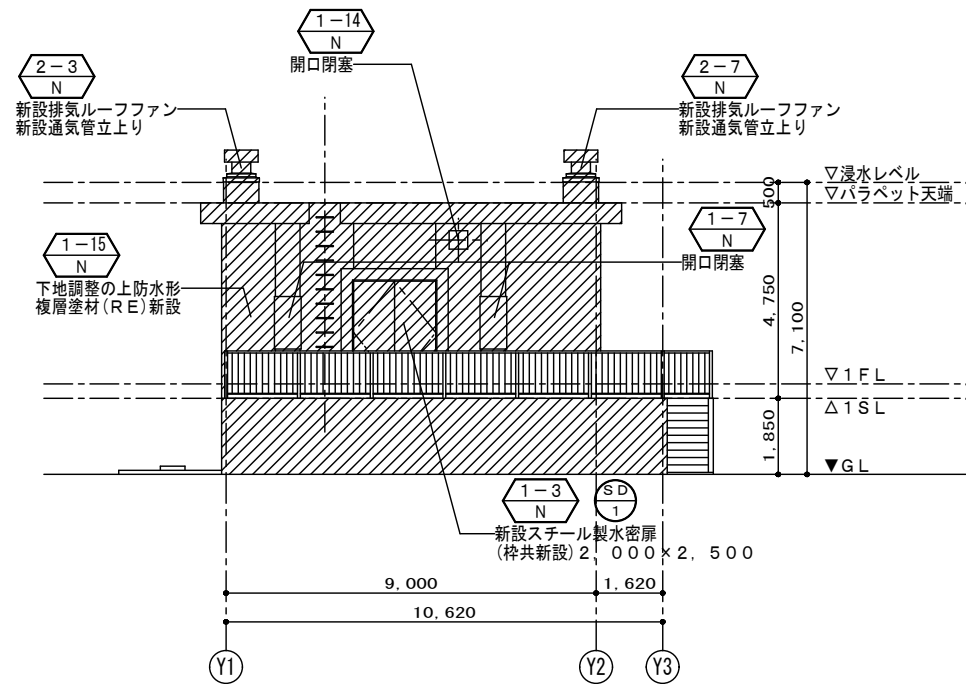
改修前南側立面図 S=1:100



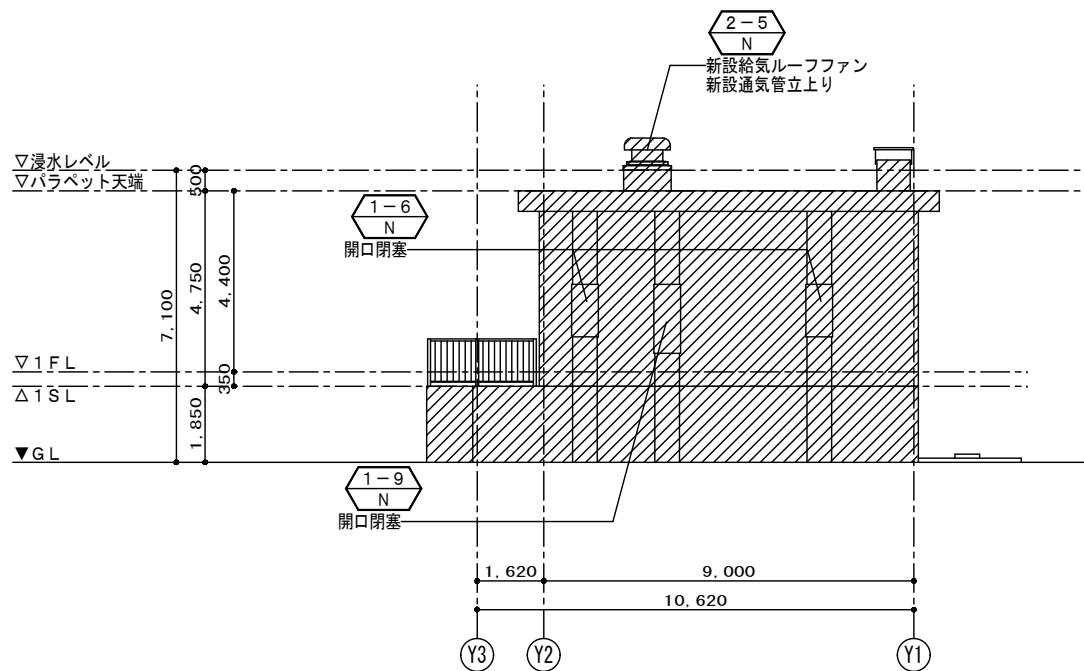
工 事 名	(そー５) 北部第1配水池浸水対策工事				
工 事 場 所	甲府市上菅根町1007-2				
図 面 名	改修前立面図	縮 尺	1 : 100	分 割	A-6
甲府市上下水道局	契約番号		マイクロNo.		



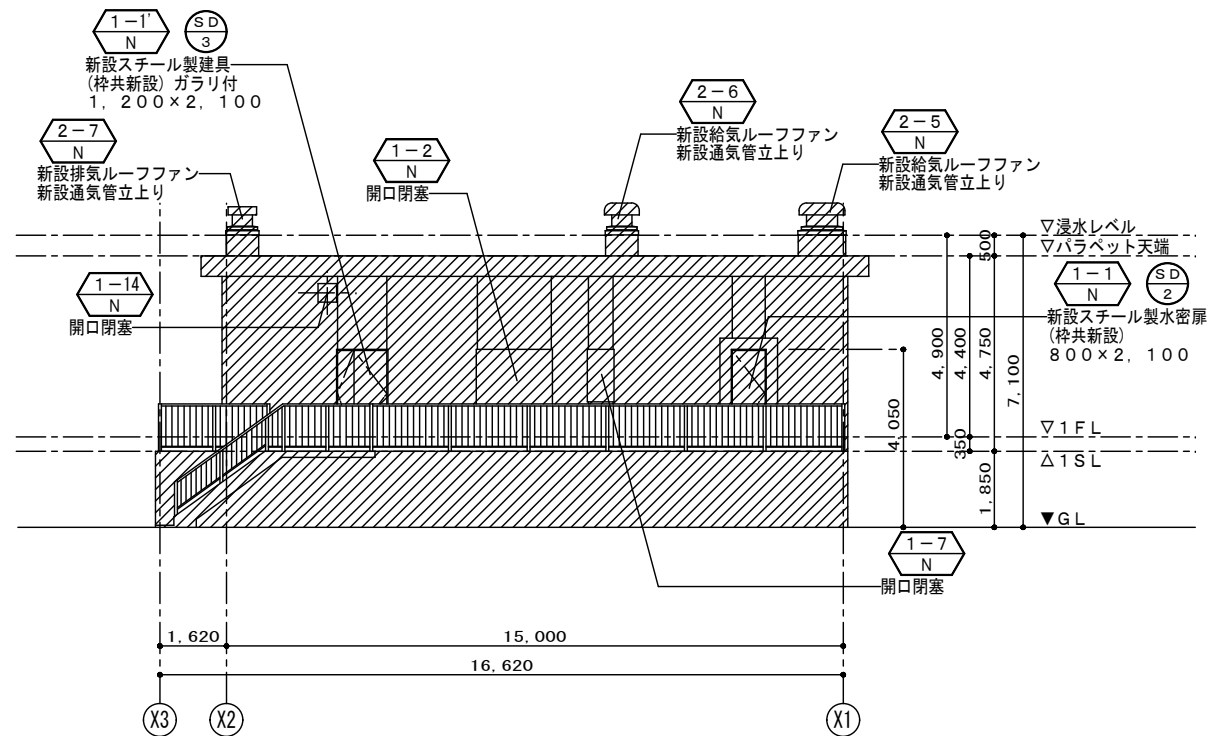
改修後北側立面図 S=1:100



改修後西側立面図 S=1:100



改修後東側立面図 S=1:100



改修後南側立面図 S=1:100

凡 例	
階数	○—○ ← 部位番号 N ← N : 改修後
	改修範囲を示す。
	新設建具を示す。

工 事 名	(そー5) 北部第1配水池浸水対策工事						
工 事 場 所	甲府市上曽根町1007-2						
図 面 名	改修後立面図	縮 尺	1 : 100	分 割	A-7		
甲府市上下水道局	契約番号			マイクロNo.			





**S=1 : 50**

符号	・ 名称 ・ 個数	AG 1	アルミ製ガラリ	1
場所		1 F 発電機室		
仕上 (枠共)				
建具	見込 (ランマ)			
	硝子 (ランマ)			
	ガラリ			
建具枠	見込・取合・寄摺 (水切)			
建具金物				
その他				
形状・寸法				

AD-1

AD-2

アルミ製建具廻り詳細図

AD-1

既存GW撤去  
(GWは発電機室のみ)

既存RC壁撤去

床：モルタル撤去

断面

Dimensions: 50, 180, 20, 100, 65, 30, 20, 180, 20, 50.

既存RC壁撤去

既存GW撤去  
(GWは発電機室のみ)

平面

Dimensions: 20, 180, 50, 100, 65, W.

AD-2

既存RC壁撤去

断面




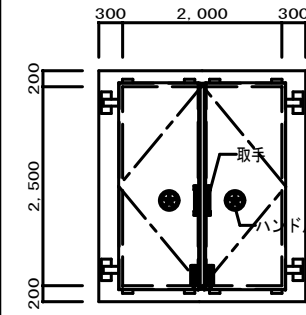
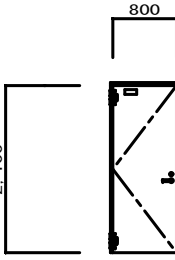
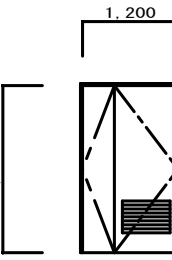
Dimensions: 180, 65, 2, 100, 55, 200.

既存RC壁撤去

平面

Dimensions: 180, 65, 900.

工事名	(そー５) 北部第1配水池浸水対策工事									
工事場所	甲府市上曽根町1007-2									
図面名	撤去建具表	縮尺	1:50	分割	A-9					
甲府市上下水道局	契約番号		マイクロNo.							

新設建具表										S=1:50		共通事項								
符号 ・ 名称 ・ 個数			 スチール製両開き防水扉 1		 スチール製片開き防水扉 2		 スチール製親子扉 1													
場所			1 F 電気室		1 F 滅菌室、発電機室		1 F 滅菌室													
仕上（枠共）			表面処理 亜鉛メッキ鋼板 D P		表面処理 亜鉛メッキ鋼板 D P		表面処理 亜鉛メッキ鋼板 D P													
建具	見込（ランマ）	メーカー仕様による		メーカー仕様による		メーカー仕様による														
	硝子（ランマ）	_____		_____		_____														
	ガラリ	_____		_____		6 0 0 × 4 0 0														
建具枠	見込・取合・番摺（水切）	S－1		S－1（発電機室）		S－2（滅菌室）		S－2												
建具金物			建具金物一式（メーカー標準仕様による）		建具金物一式（メーカー標準仕様による） 止水グレモンハンドル		建具金物一式（メーカー標準仕様による）													
その他					防水性能：0. 0 2 m <sup>3</sup> /h/m <sup>2</sup> たわみ度：支点間距離の1／200以下かつ15mm以下															
形状・寸法																				

建具略号	種 別	戸	窓	ガラリ	オーバーヘッドドア	紙障子	ふすま	シャッター	網戸
	アルミニウム製	AD	AW	AG	AOD			AS	aW
	鋼 製	SD	SW	SG	SOD			SS	
	鋼 製 軽 量	LD						LS	
	ステンレス製	SSD	SSW	SSG				SSS	
ガラス略号	木 製	WD	WW	WG		P	H		
	F 型板ガラス			金物略号	D C ドアクローザー				
	P フロート 板ガラス				A H オートヒンジ				
	N 網入型板ガラス				F H フロアヒンジ				
	NP 網入みがき板ガラス				P H ピボットヒンジ				

1．特記なき限り外部はシリンダ箱錠（内部サムターン）とし内部は本締り付きモノロックとする。但し、押板、押棒の場合は、シリンダ本締り錠とする。

2．パイプスペース、ダクトスペースの点検扉の鍵はシリンダ本締り錠（特記なき限り同一キー）とする。（内部はサムターン付）

3．便所等の施錠を必要としない箇所は空錠とし、押板、押棒の場合は錠不要とする。

4．A H、F Hを除きD Cの有無にかかわらず出入口には戸当り、あおり止め（防火戸を除く）をつける。壁仕上げボード類等の場合は床付とする。（但し、通行に支障のあるものは除く。）

5．特記なき限り外部に面するガラリは防鳥網付きとする。

6．アルミニウム製窓の締り金物、排煙口操作レバーの位置は床から 1、 5 0 0 以内とする。

7．大型、気密鋼製建具はシリンダ本締り錠付きとする。

8．特記なき限り内部建具ガラリはイ型とする。（枠廻り詳細による。）

9．特記なき限り鋼製戸の見込みは 4 0 mm とする。

1 0．防火戸の位置は建具配置図による。

1 1．特記なき限り気密扉・簡易気密扉の吸音材の充填は行なわないものとする。

1 2．階段室の施錠を必要としない箇所は空錠とする。

1 3．特記なき限り両開きの防火戸は順位調整器付とする。

1 4．特記なき限り扉の取手はレバーハンドルとする。

1. 特記なき限り外部はシリンダ箱錠（内部サムターン）とし内部は本締り付きモノロックとする。  
但し、押板、押棒の場合は、シリンダ本締り錠とする。

2. パイプスペース、ダクトスペースの点検扉の鍵はシリンダ本締り錠（特記なき限り同一キー）とする。  
（内部はサムターン付）

3. 便所等の施錠を必要としない箇所は空錠とし、押板、押棒の場合は錠不要とする。

4. AH、FHを除きDCの有無にかかわらず出入口には戸当り、あおり止め（防火戸を除く）をつける。  
壁仕上げボード類等の場合は床付とする。（但し、通行に支障のあるものは除く。）

5. 特記なき限り外部に面するガラリは防鳥網付きとする。

6. アルミニウム製窓の締り金物、排煙口操作レバーの位置は床から1, 500以内とする。

7. 大型、気密鋼製建具はシリンダ本締り錠付きとする。

8. 特記なき限り内部建具ガラリはI型とする。（枠廻り詳細による。）

9. 特記なき限り鋼製戸の見込みは40mmとする。

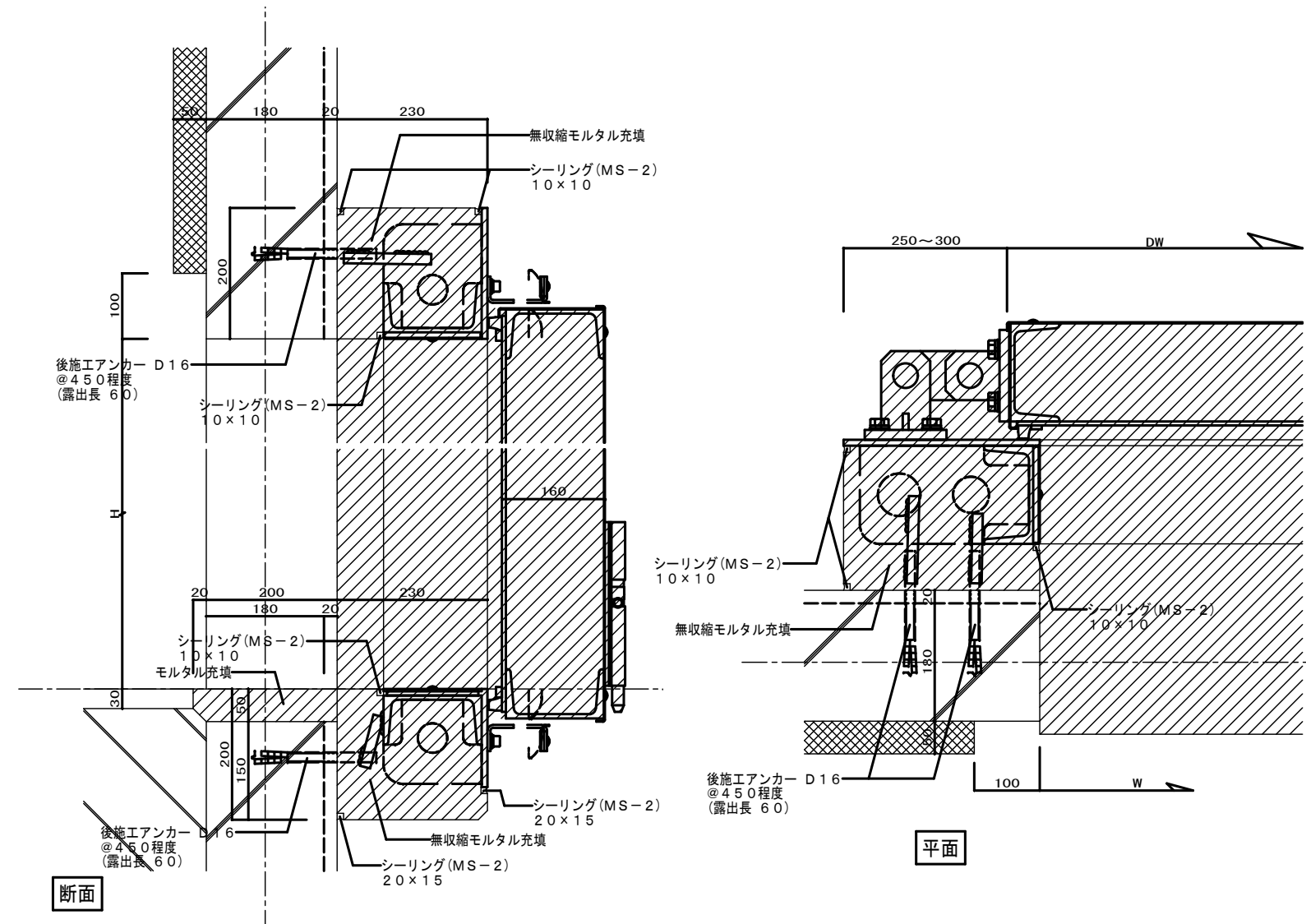
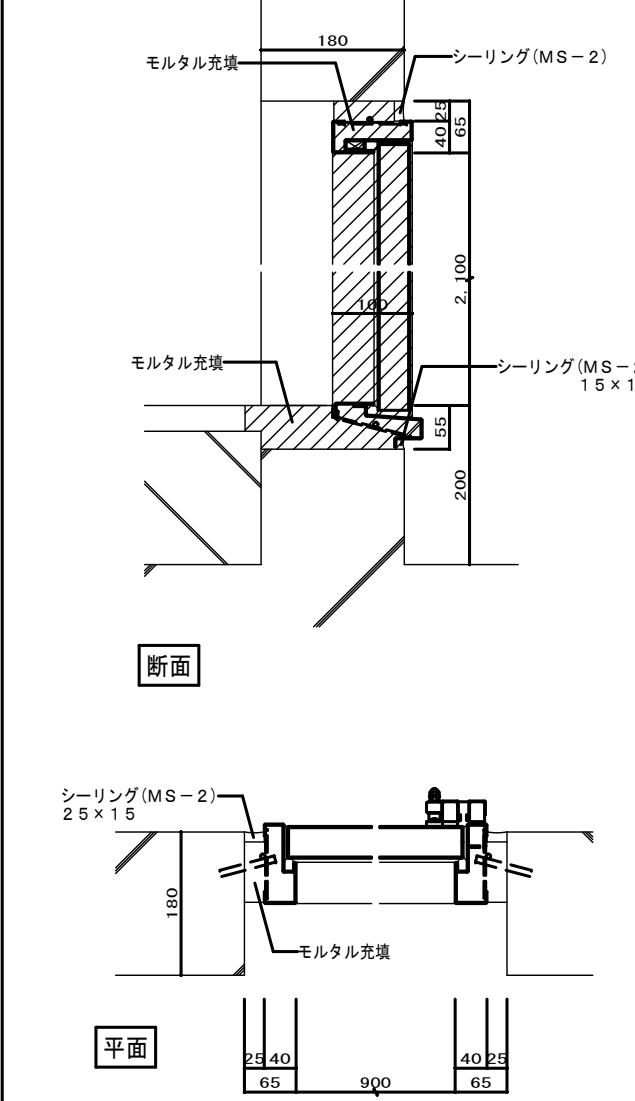
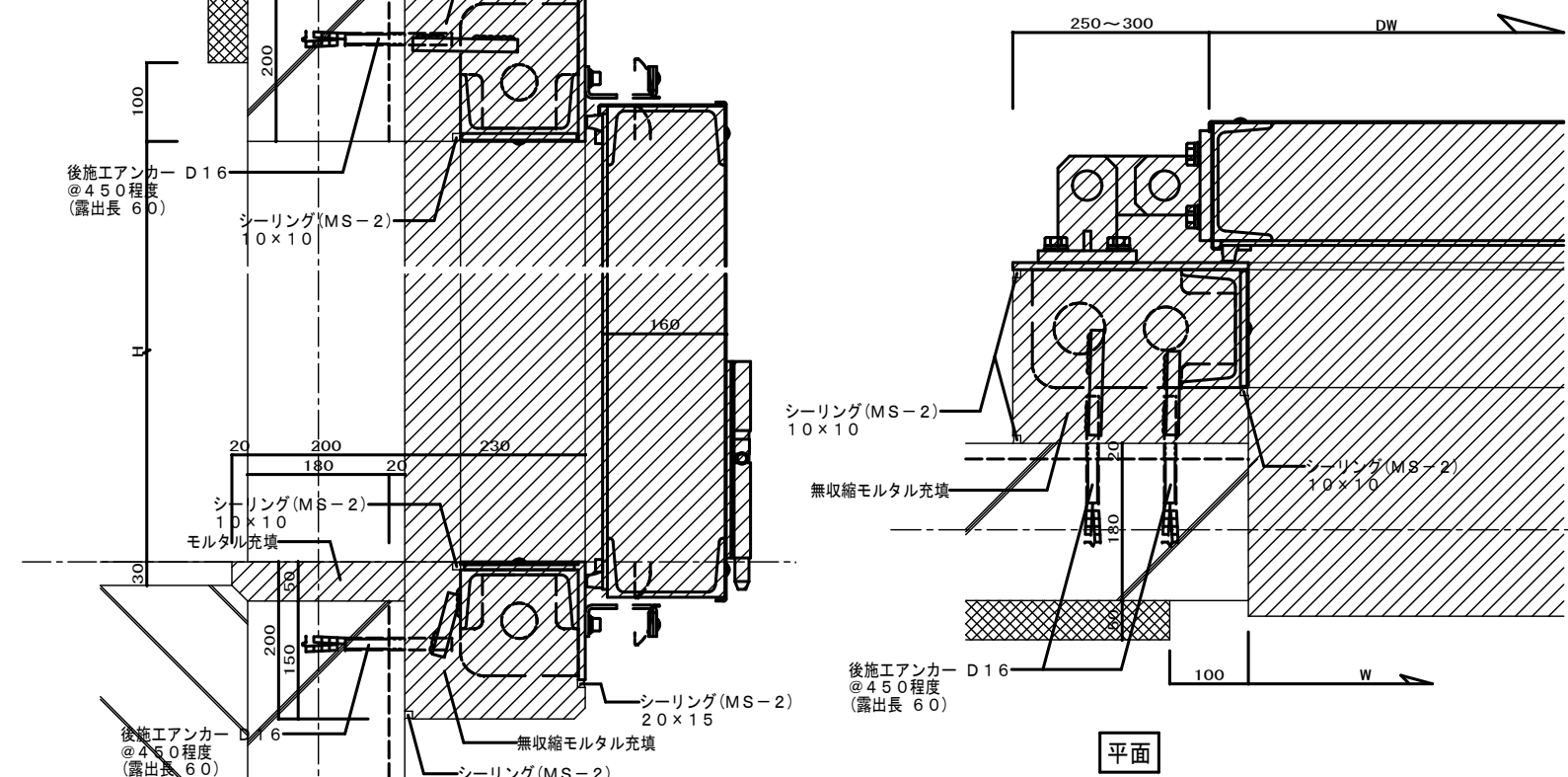
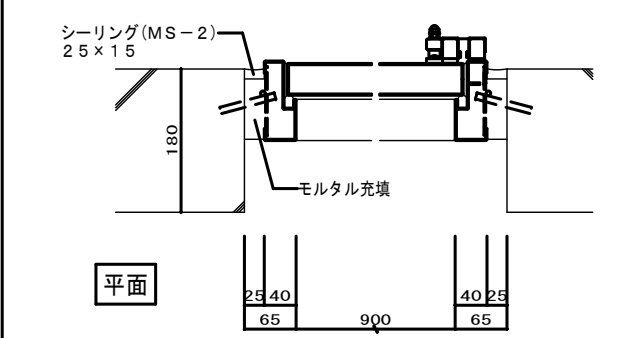
10. 防火戸の位置は建具配置図による。

11. 特記なき限り気密扉・簡易気密扉の吸音材の充填は行わないものとする。

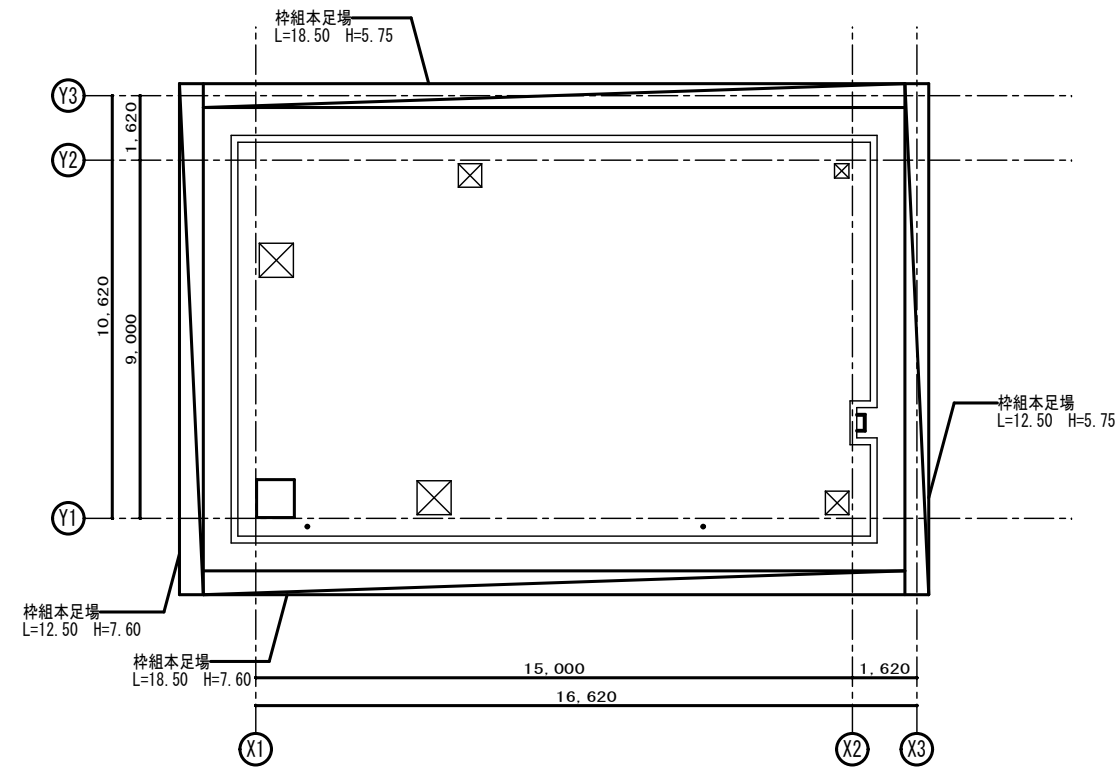
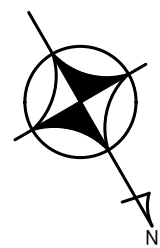
12. 階段室の施錠を必要としない箇所は空錠とする。

13. 特記なき限り両開きの防火戸は順位調整器付とする。

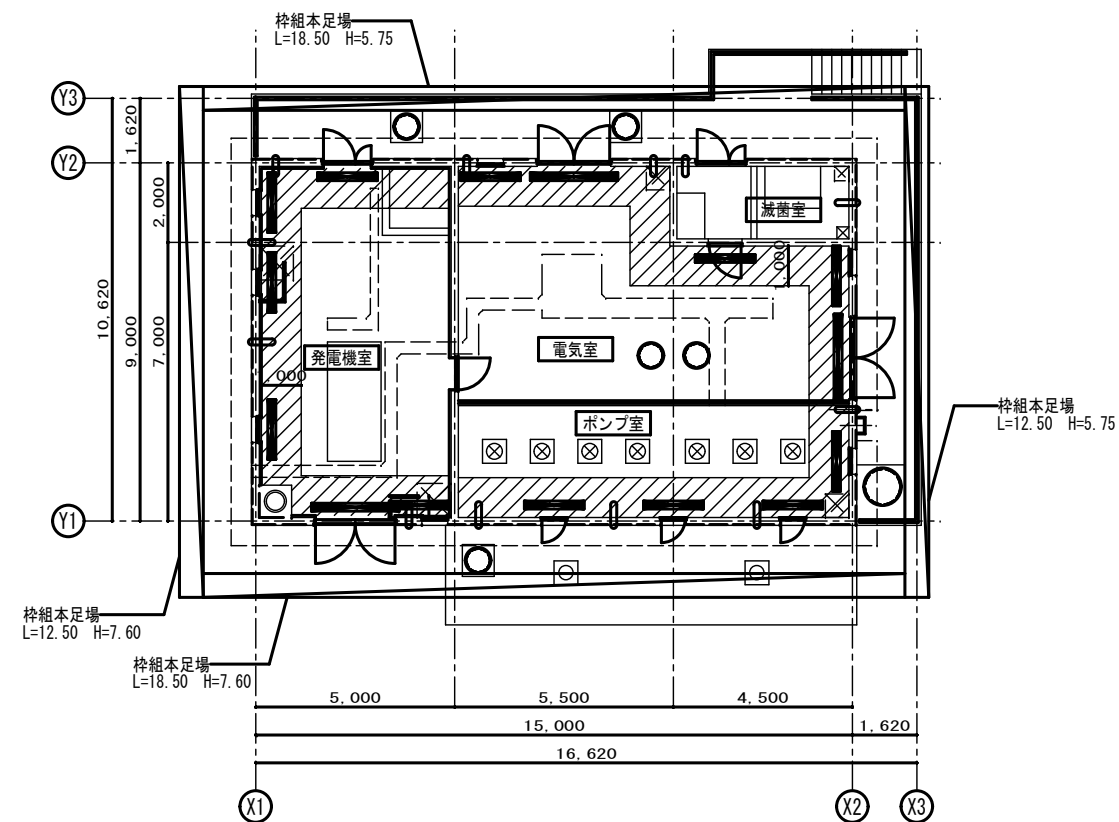
14. 特記なき限り扉の取手はレバーハンドルとする。

鋼製建具廻り詳細図									
S-1					S-2				
									
									

工 事 名	（そー５）北部第1配水池浸水対策工事									
工 事 場 所	甲府市上曽根町1007-2									
図 面 名	新設建具表	縮 尺	1：50	分 割	A-10					
甲府市上下水道局	契約番号			マイクロNo.						



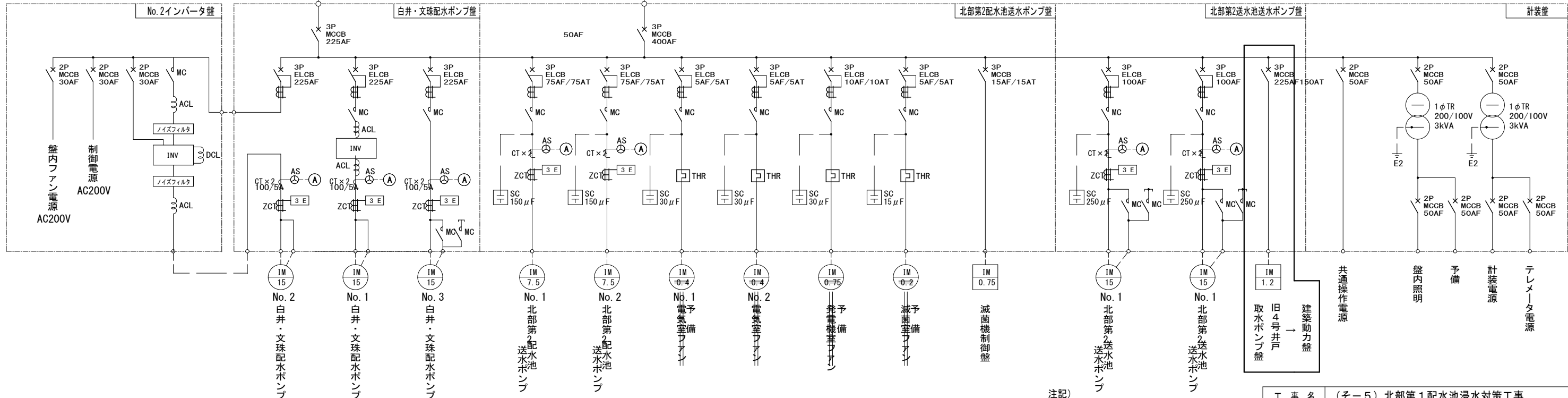
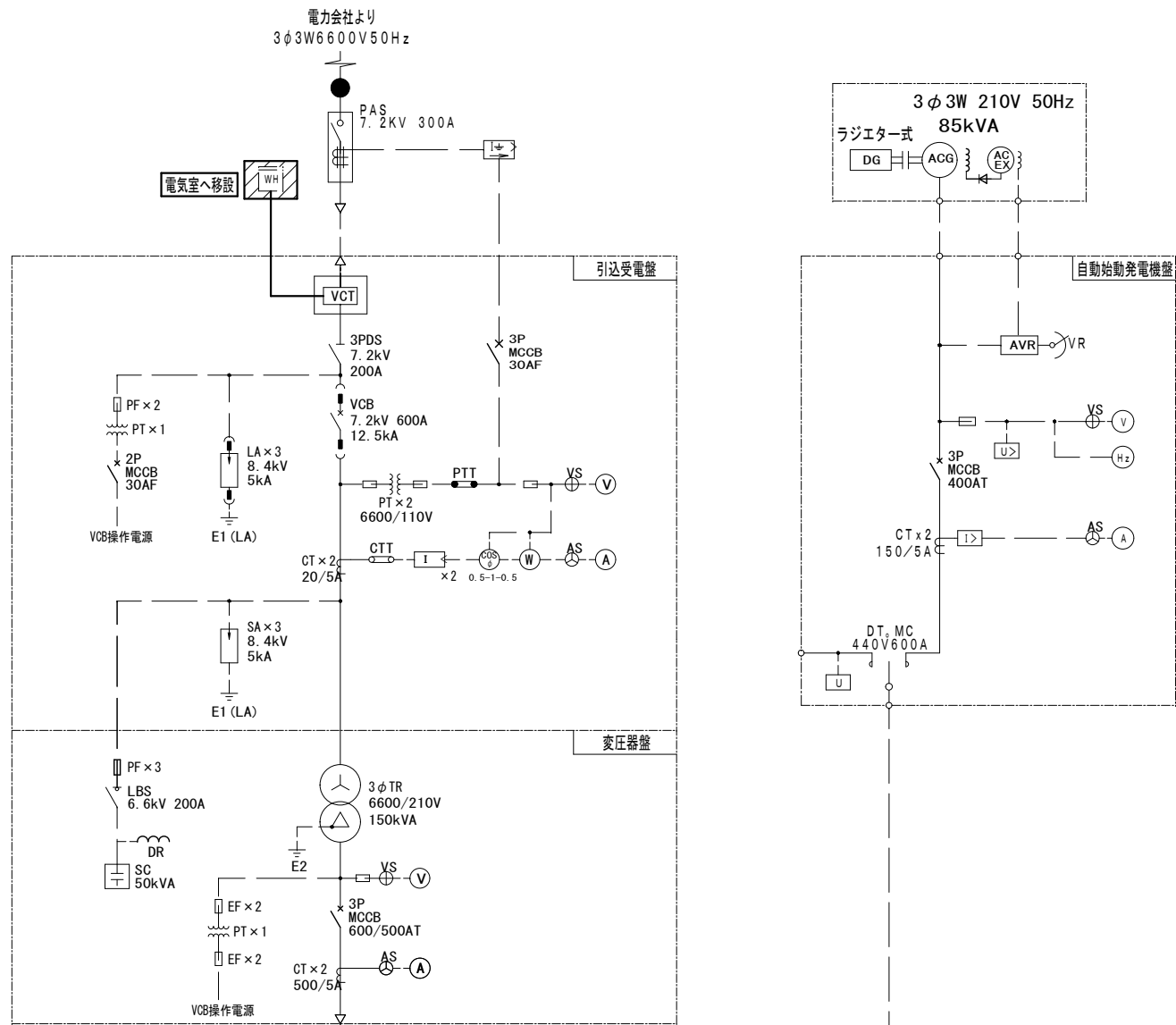
屋根仮設平面図 S=1:100



1階仮設平面図 S=1:100

凡 例	
	床養生を示す。
	仮設枠組本足場（シート養生共）を示す。
	脚立足場を示す。

工 事 名	(そー５) 北部第1配水池浸水対策工事						
工 事 場 所	甲府市上曽根町1007-2						
図 面 名	仮設平面図	縮 尺	1 : 100	分 割	A-11		
甲府市上下水道局	契約番号		マイクロNo.				



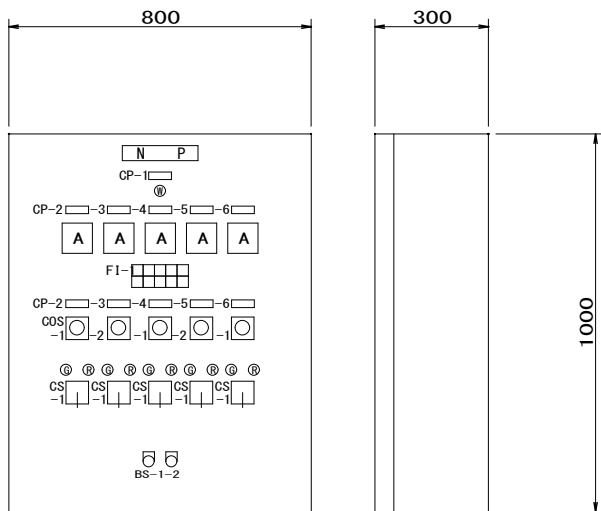
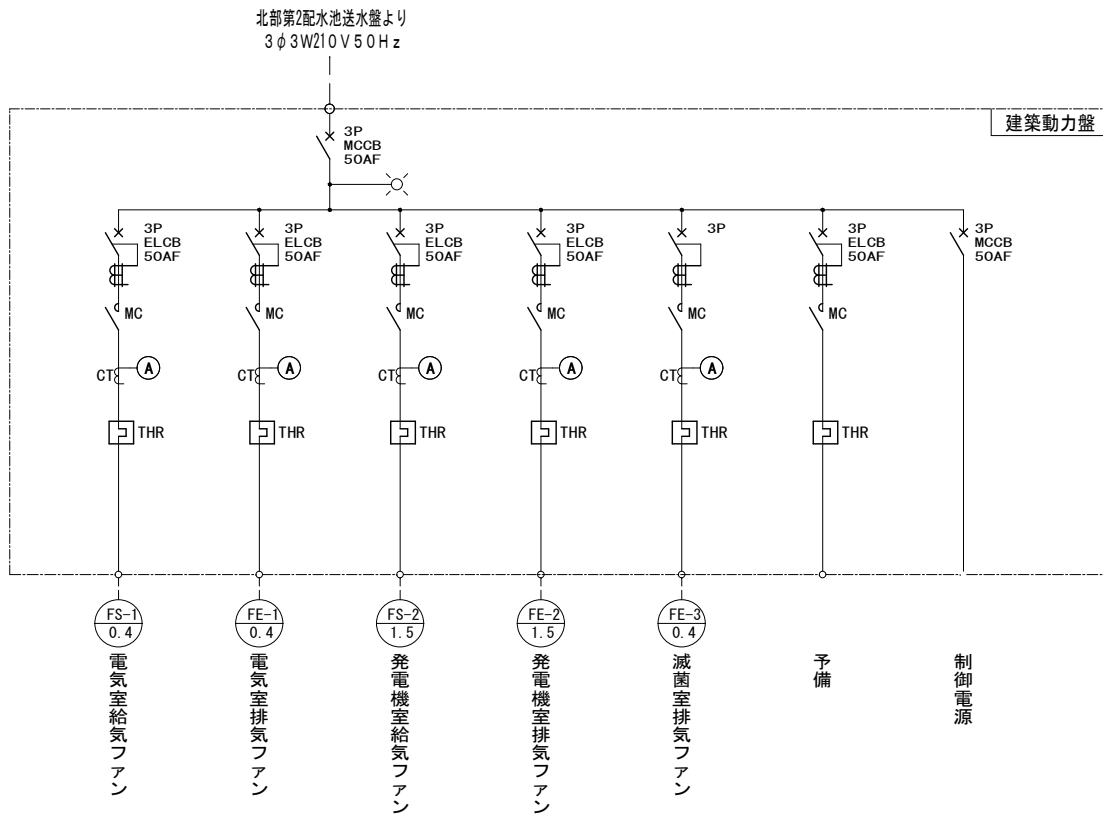
注記)

1. は今回機器を示す。
2. は今回再利用撤去機器を示す。
3. は今回撤去機器を示す。

工 事 名	(そー5) 北部第1配水池浸水対策工事				
工 事 場 所	甲府市上菅根町1007-2				
図 面 名	高圧単線結線図	縮 尺	1/1	分 割	E-1
甲府市上下水道局	契約番号		マイクロNo.		

凡 例

記 号	名 称	備 考
A	交流電流計	
AS	交流電流計切換スイッチ	
V	交流電圧計	
VS	交流電圧計切換スイッチ	
W	電 力 計	
COSφ	力 率 計	
Wh	積算電力量計	
Hz	周波数計	
AVR	電圧調整装置	
VCT	取引用変成器	
PAS	柱上気中遮断器	
ACB	気中遮断器	
VCB	真空遮断器	
MCCB	配線用遮断器	
MC	電磁接触器	
DTMC	双投形電磁接触器	
SC	進相コンデンサ	
SR	直列リアクトル	
F	ヒューズ	
	不足電圧継電器	
	過電圧継電器	
	過電流継電器	
	地絡方向継電器	
3φT	三相変圧器	
1φT	単相変圧器	
VT	計器用変圧器	
CT	計器用変流器	
ZCT	零相変流器	



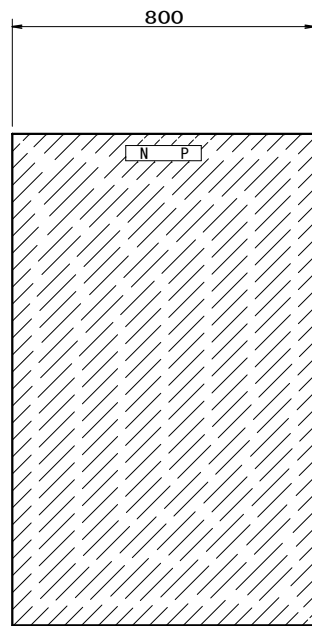
建築動力盤

凡 例

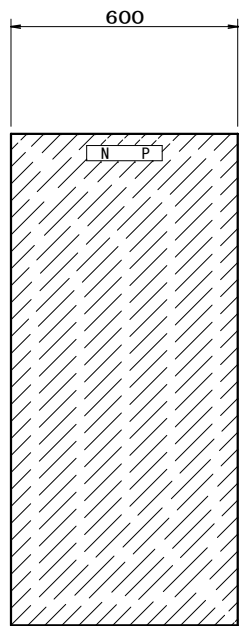
記 号	名 称 ・ 用 途
N P	建築動力盤
CP-1	電源
-2	電気室給気ファン
-3	電気室排気ファン
-4	発電機室給気ファン
-5	発電機室排気ファン
-6	滅菌室排気ファン
COS-1	切換スイッチ（手動－自動）
COS-2	切換スイッチ（単独－連動）
C S -1	操作スイッチ（停止－運転）
B S -1	押釦スイッチ（故障復帰）
-2	“ （ランプテスト）

F I -1

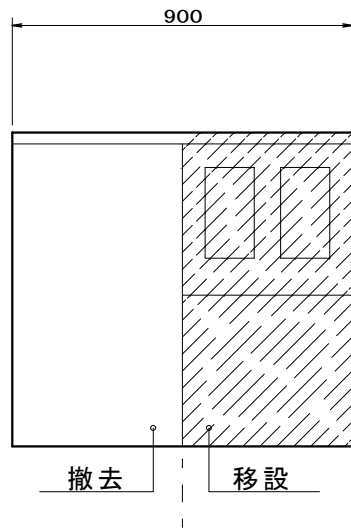
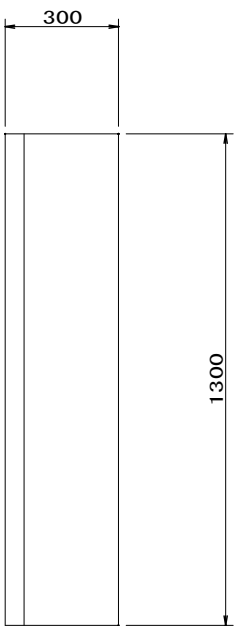
電気室 給気ファン 過負荷	電気室 排気ファン 過負荷	発電機室 給気ファン 過負荷	発電機室 排気ファン 過負荷	滅菌室 排気ファン 過負荷
電気室 給気ファン 地絡	電気室 排気ファン 地絡	発電機室 給気ファン 地絡	発電機室 排気ファン 地絡	滅菌室 排気ファン 地絡



流量計変換器収納盤  
（第1配水池, 第2配水池配水流量）



流量計変換器収納盤  
（平瀬・昭和混合系流入流量）

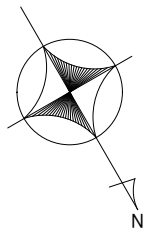


電力量計盤

注記)

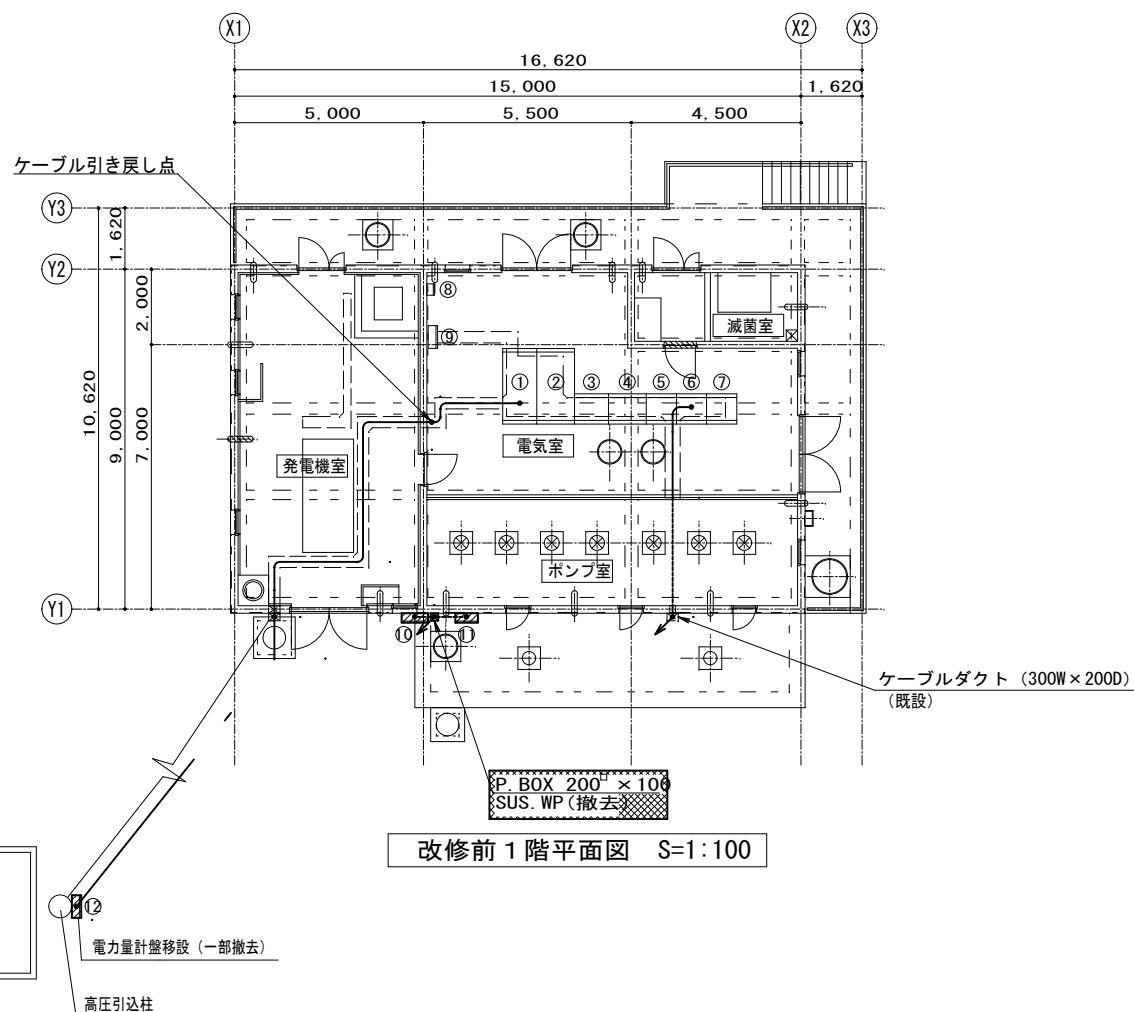
- は今回機器を示す。
- は今回再利用撤去機器を示す。

工 事 名	（そー５）北部第 1 配水池浸水対策工事									
工 事 場 所	甲府市上曾根町1007-2									
図 面 名	建築動力盤単線結線図・盤外形図	縮 尺	1 / 10	分 割	E - 2					
甲府市上下水道局	契約番号				マイクロNo.					

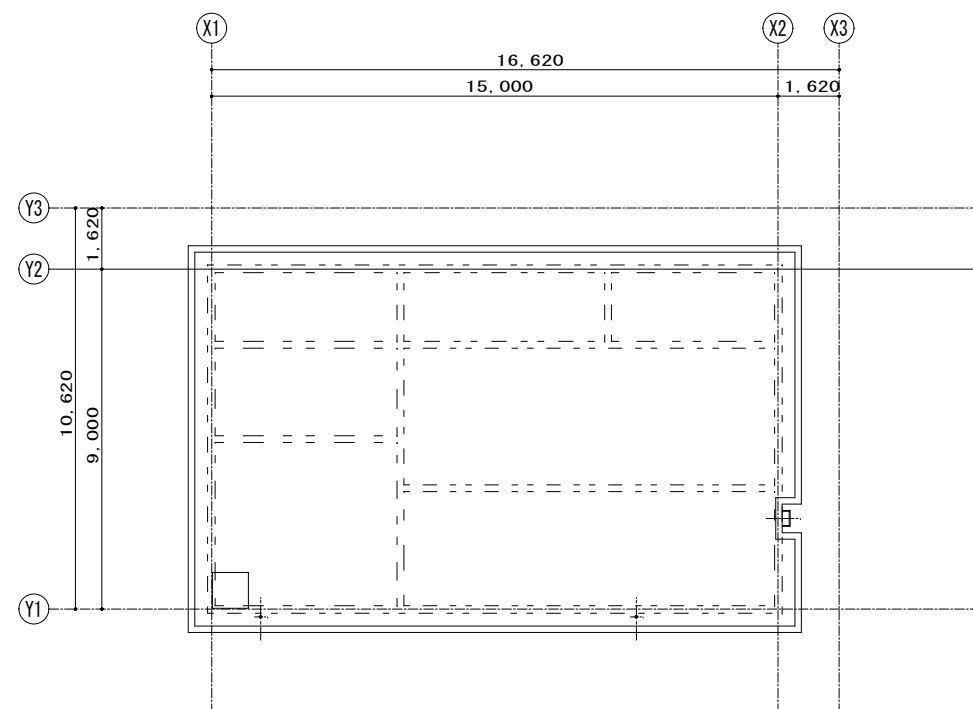


凡例

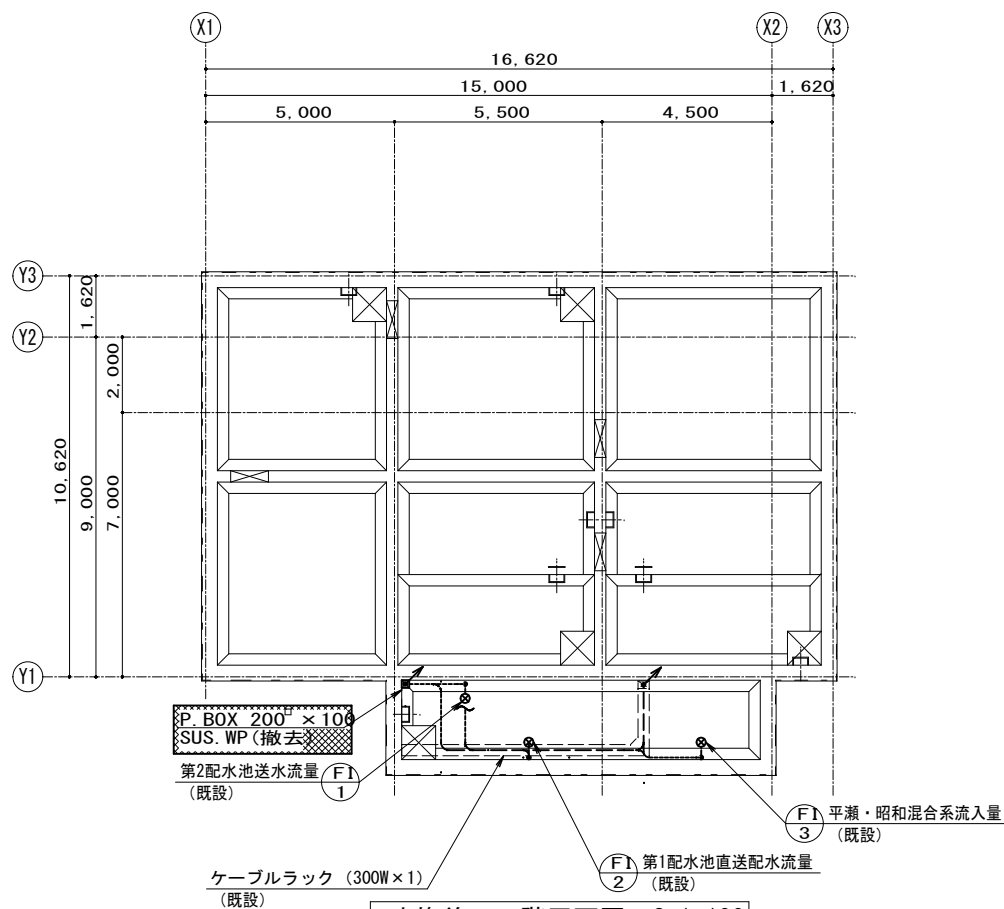
No.	機器名称	備考
①	引込受電盤	
②	変圧器盤	
③	白井・文殊配水ポンプ盤	
④	北部第2配水池送水ポンプ盤	
⑤	北部第2送水池送水ポンプ盤	
⑥	計装盤	
⑦	北部第1配水池テレメータ盤	KH1-TM
⑧	L-1電灯分電盤	
⑨	No. 2インバータ盤	
⑩	流量計変換器収納盤 (第1・第2配水池)	再利用撤去
⑪	流量計変換器収納盤 (平瀬・昭和)	再利用撤去
⑫	電力量計盤	再利用撤去
⑬		



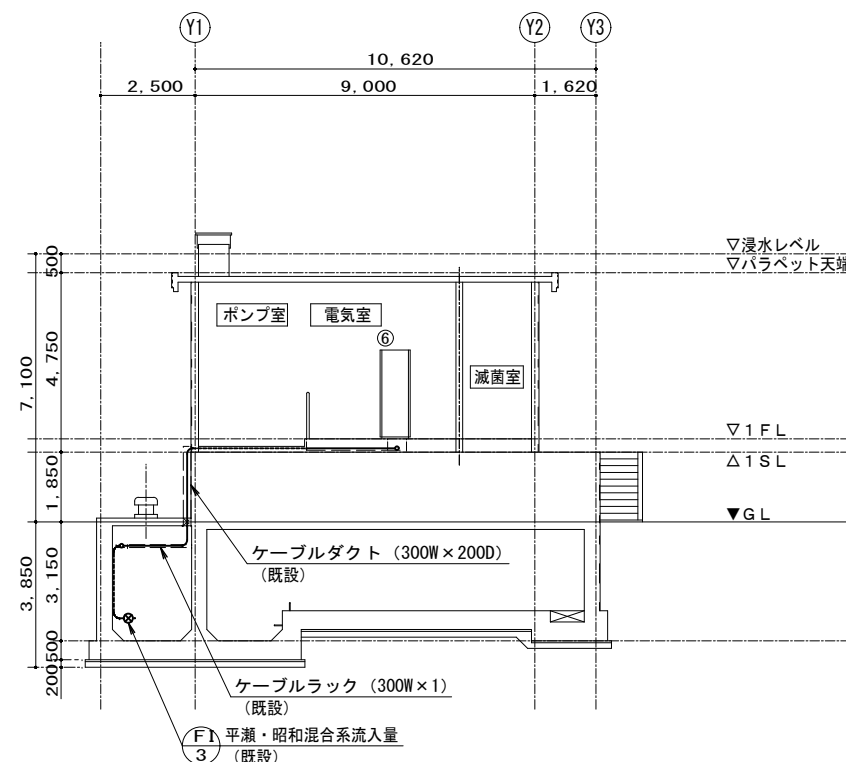
改修前1階平面図 S=1:100



改修前屋根伏図 S=1:100



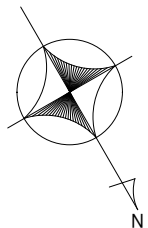
改修前B1階平面図 S=1:100



改修前西側立面図 S=1:100

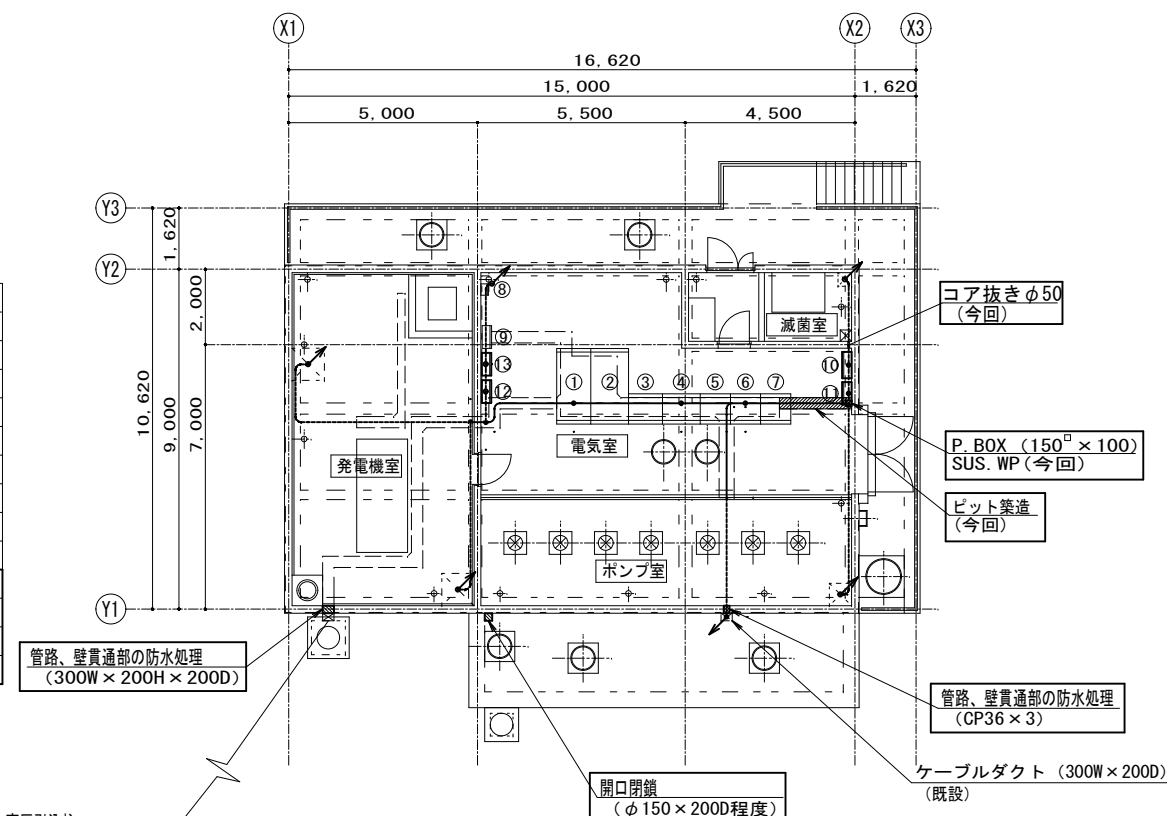
- 注)
- は今回工事を示す。
  - は今回再利用撤去を示す。
  - 盤移設の際は、停電作業とする。

工事名	(そー5) 北部第1配水池浸水対策工事				
工事場所	甲府市上曽根町1007-2				
図面名	北部第1配水池配線図 (撤去)	縮尺	1/100	分割	E-4
甲府市上下水道局	契約番号		マイクロNo.		

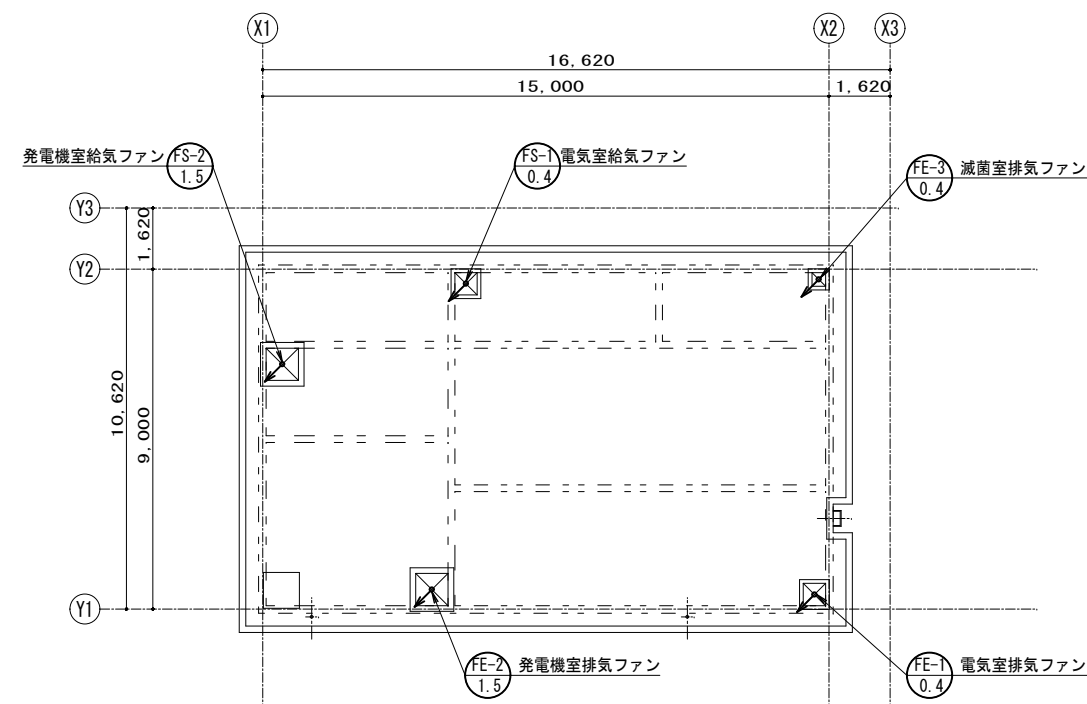


凡例

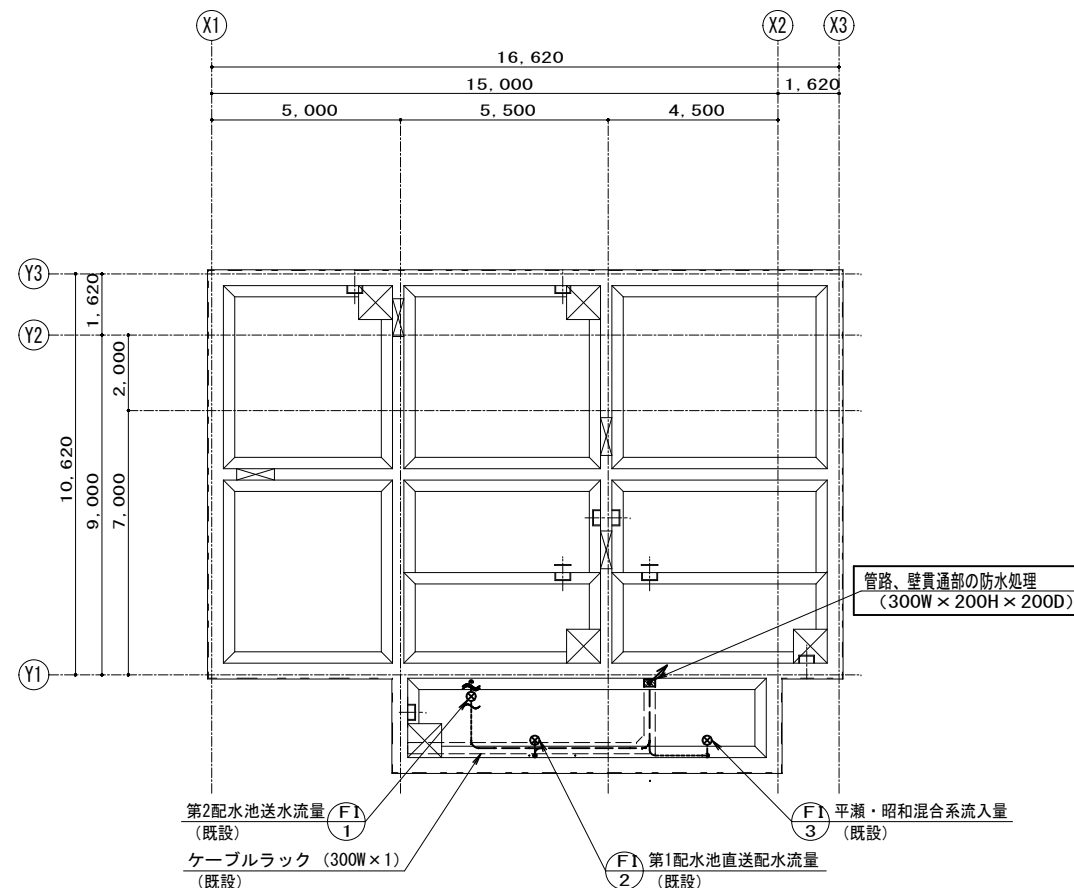
No.	機器名称	備考
①	引込受電盤	
②	変圧器盤	
③	白井・文殊配水ポンプ盤	
④	北部第2配水池送水ポンプ盤	
⑤	北部第2送水池送水ポンプ盤	
⑥	計装盤	
⑦	北部第1配水池テレメータ盤	KH1-TM
⑧	L-1電灯分電盤	
⑨	No. 2インバータ盤	
⑩	流量計変換器収納盤（第1・第2配水池）	移設
⑪	流量計変換器収納盤（平瀬・昭和）	移設
⑫	電力量計盤	移設
⑬	建築動力盤	今回



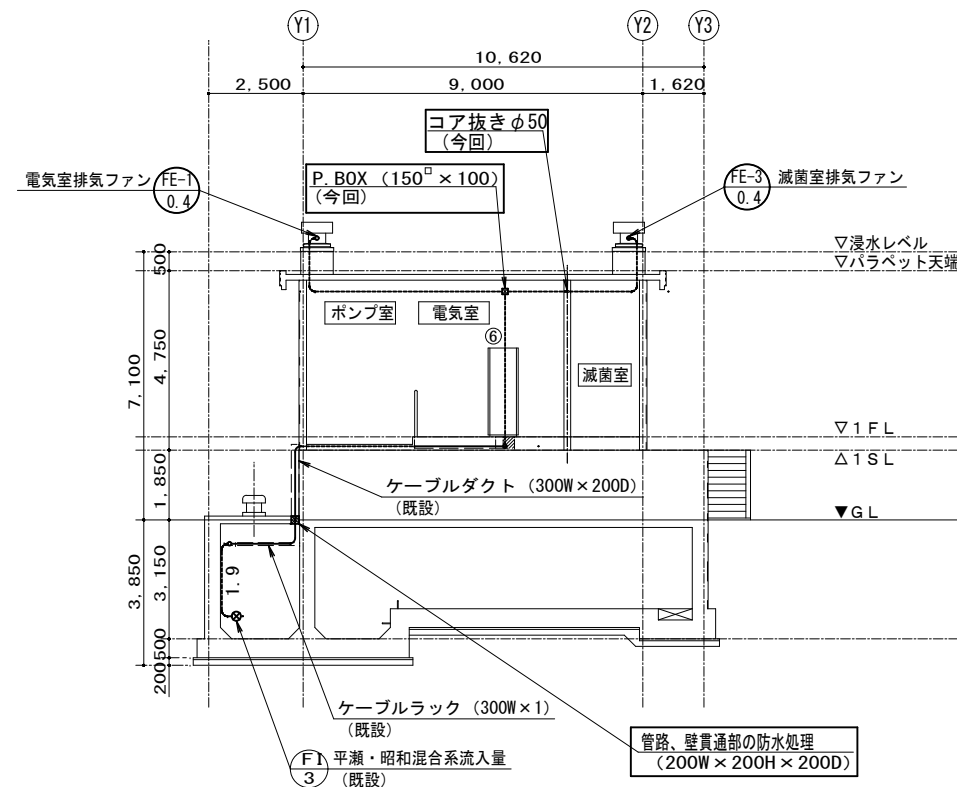
改修後1階平面図 S=1:100



改修後屋根伏図 S=1:100



改修後B1階平面図 S=1:100



改修後西側立面図 S=1:100

注)

- は今回工事を示す。
- は今回防水処理を示す。
- は今回ビット築造工事を示す。
- 盤移設の際は、停電作業とする。
- 建屋貫通部の止水には、自己膨潤性防水材料や発泡ウレタン材料の使用を想定している。
- マンホール蓋の防水化は、建築工事にて行う。

工事名	(そー5) 北部第1配水池浸水対策工事				
工事場所	甲府市上曽根町1007-2				
図面名	北部第1配水池配線図 (今回)	縮尺	1/100	分割	E-3
甲府市上下水道局	契約番号		マイクロNo.		

北郡第1配水池（1/2）			配線表			端 末		接地線	電 線 管		備 考
配線番号	記 号	自 名 称	記 号	至 名 称	配 線 仕 様 種別、サイズ、芯数、本数		屋外	屋内	種別、サイズ	種別、サイズ、本数	
S 1001		引込受電盤（ケーブル引き戻し点）		電力量計盤	CEE	2 <sup>□</sup> - 7 <sup>□</sup>					
S 1002		計装盤		流量計変換器収納盤（第1・第2配水池）	600v-CV	3.5 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
S 1003		〃	F-1	第2配水池送水流量変換器	600v-CV	3.5 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
S 1004		〃	〃	〃	CVV-S	2 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
R 1005		〃	〃	〃	IV	3.5 <sup>□</sup> x 2				CP	22 <sup>mm</sup> x 2
R 1006	F-1	第2配水池送水流量変換器	F1-1	第2配水池送水流量	ε3/4-7 <sup>6</sup>	x 2				CP	22 <sup>mm</sup> x 2
S 1007		計装盤	F-2	第1配水池直送配水流量変換器	600v-CV	3.5 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
S 1008		〃	〃	〃	CVV-S	2 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
R 1009		〃	〃	〃	IV	3.5 <sup>□</sup> x 2				CP	22 <sup>mm</sup> x 2
R 1010	F-2	第1配水池直送配水流量変換器	F1-2	第1配水池直送配水流量	ε3/4-7 <sup>6</sup>	x 2				CP	22 <sup>mm</sup> x 2
S 1011		計装盤		流量計変換器収納盤（平瀬・昭和）	600v-CE	3.5 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
S 1012		〃	〃	〃	CEE-S	2 <sup>□</sup> - 6 <sup>□</sup>					
R 1013		〃	〃	〃	IE	3.5 <sup>□</sup>				CP	22 <sup>mm</sup> x 3
R 1014	F-3	平瀬・昭和混合系流入量変換器	F1-3	平瀬・昭和混合系流入量	ε3/4-7 <sup>6</sup>	x 2					
M 1015		引込受電盤（ケーブル引き戻し点）		電力量計盤	CEE	2 <sup>□</sup> - 7 <sup>□</sup>					
M 1016		〃		〃						CP	22 <sup>mm</sup>
M 1017		計装盤		流量計変換器収納盤（第1・第2配水池）	600v-CV	3.5 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
M 1018		〃	〃	〃	IE	3.5 <sup>□</sup> x 2				CP	54 <sup>mm</sup> x 2
M 1019		〃	F-1	第2配水池送水流量変換器	600v-CV	3.5 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
M 1020		〃	〃	〃	CVV-S	2 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
M 1021		〃	F-2	第1配水池直送配水流量変換器	600v-CV	3.5 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
M 1022		〃	〃	〃	CVV-S	2 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
1023	F-1	第2配水池送水流量変換器	F1-1	第2配水池送水流量	ε3/4-7 <sup>6</sup>	x 2					
1024	F-2	第1配水池直送配水流量変換器	F1-2	第1配水池直送配水流量	ε3/4-7 <sup>6</sup>	x 2					
M 1025		計装盤		流量計変換器収納盤（平瀬・昭和）	600v-CE	3.5 <sup>□</sup> - 2 <sup>□</sup>					
M 1026		〃		〃	CEE-S	2 <sup>□</sup> - 6 <sup>□</sup>					
1027		〃	〃	〃	IE	3.5 <sup>□</sup>				CP	54 <sup>mm</sup> x 2
1028	F-3	平瀬・昭和混合系流入量変換器	F1-3	平瀬・昭和混合系流入量	ε3/4-7 <sup>6</sup>	x 2					
1029		北郡第2配水池送水ポンプ盤	P-1	建築動力盤	600v-CE	3.5 <sup>□</sup> - 3 <sup>□</sup>		IE	3.5 <sup>□</sup>	CP	54 <sup>mm</sup>
1030	P-1	建築動力盤	FS-1	電気室給気ファン	600v-CE	2 <sup>□</sup> - 3 <sup>□</sup>		IE	3.5 <sup>□</sup>	CP	28 <sup>mm</sup>

[illegible]

## 特記仕様書（電気設備工事）

## 1. 共通仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て1)による。

- 1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編・最新年度版)」  
「公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編・最新年度版)」  
及び「公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編・最新年度版)」

## 2. 特記事項

- ・本工事設計書は、工事の概要を示すもので、施工者は着手前に十分現場確認・調査の上施工するものとする。
- ・本工事に際しては、安全管理の徹底等、業務に支障のないよう施工すること。
- ・図面に特別指示なくも技術上、構造上、美観上当然必要とみとめられるものは、請負者負担において、良心的に行うものとする。
- ・工事進行状況に応じて疑義が発生した場合、速やかに監督職員と協議の上着手し、独断での設計変更は避けること。
- ・本工事における現場発生材等については、監督職員と協議の上適切な処理を行うものとする。
- ・施工後には、各種試験を適切に行うこと。
- ・屋外（多湿所）に使用するプルボックス、支持金物及びビス類はステンレス製とすること。
- ・ハンドホール、幹線用プルボックス及び、分電盤等要所の電線等には、プラスチック製の名札を取付け、配線サイズ、系統種別、行先、施工年月日及び施工者名を刻印表示する。
- ・電力量計移設を行う際は、電力会社と協議・手続きなどは請負者の負担で行うこと。

注記)

1. Sは再利用撤去を示す。
2. Mは移設を示す。
3. Rは撤去を示す。

工 事 名	(そー５) 北部第１配水池浸水対策工事									
工 事 場 所	甲府市上曽根町1007-2									
図 面 名	配線表・特記仕様書		縮 尺	NONE		分 割	E-5			
甲府市上下水道局	契約番号			マイクロNo.						